

第13回 山川東部校区学校跡地検討委員会

日時:令和6年9月13日(金) 16:00~

場所:山川東部支館

1 開会

2 議事

(1)大雨の際の排水・浸水対策について(前回委員会の意見への回答)

《排水》

平面図の通り、黄色の線を境界に赤矢印(東⇒北側)と青矢印(西側)方面に分けて排水する。

※赤矢印の側溝を集中的に改修するため、グラウンドの雨水の大部分は赤矢印側に排水する予定

《浸水対策》

① 側溝(赤矢印)の改修(R6)

・排水機能を向上させるために、赤矢印の北側の側溝幅と深さを拡張する。

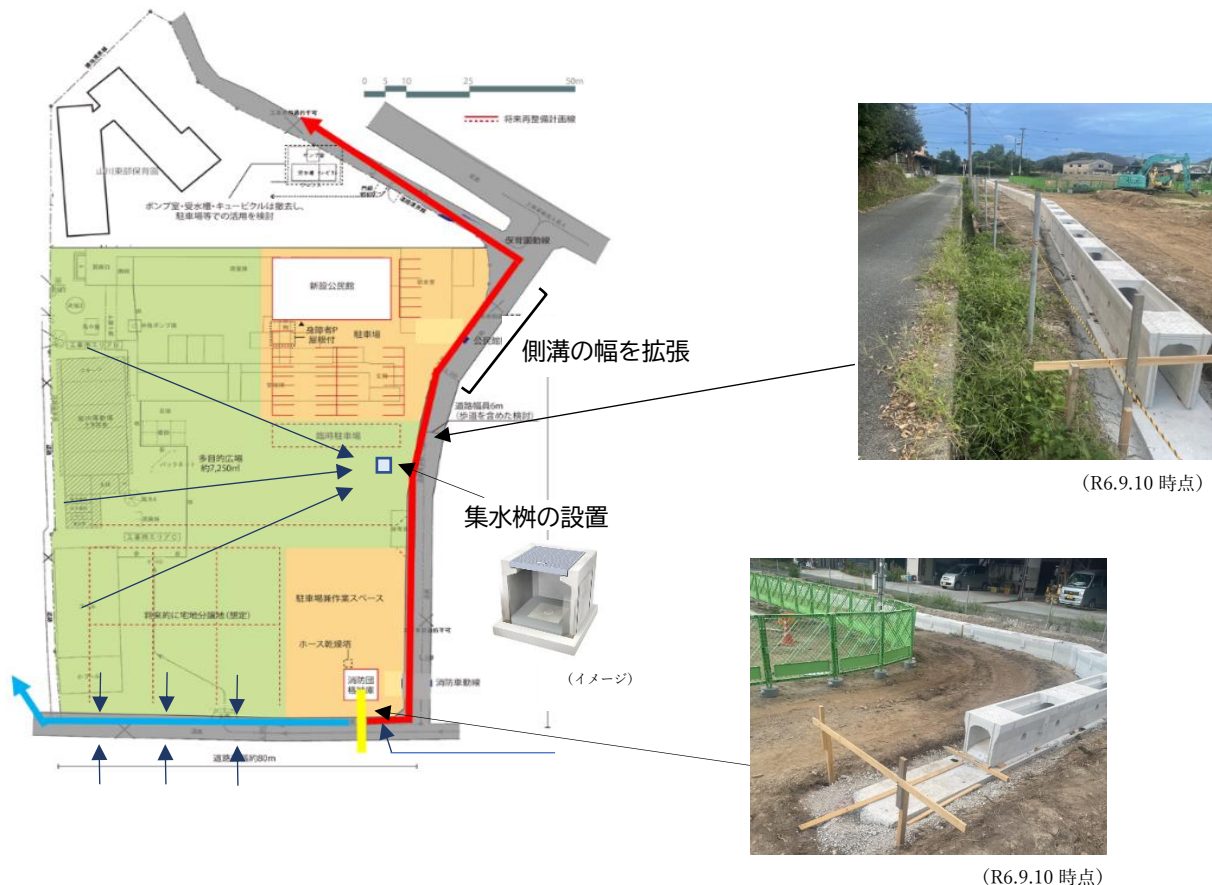
② 集水枳の設置(R6)

・グラウンドの雨水が直接、側溝に流れ込むように、集水枳を設置してパイプで側溝に接続する。

③ 盛土による嵩上げ(R8以降) ※今後検討事項

・グラウンド全体を盛土で嵩上げし、地上高を周辺道路に合わせる。

※側溝に水が流れやすいように、敷地勾配をつけることになる。



(2) 拡幅工事中道路の拡幅について (前回委員会の意見への回答)

車両や歩行者の想定通行量、消防車両の車幅(2m以下)等を考慮して、6m幅で充足する(8m幅の必要性は高くない)と判断。また、既に道路工事(6mに拡幅)を開始していることもあり、幅員8mへと現状変更することは困難。道路片側にグリーンベルト舗装を施す予定。

(3) グラウンドの嵩上げについて

高田小学校の体育館建設工事で発生する残土を、旧山川東部小学校グラウンドの嵩上げに利用することを見込んで、本校グラウンドに搬入する予定。直ちに嵩上げ工事を開始することは困難なため、それまでの期間は、グラウンドの一角に残土を仮置きする予定。

《補足》

- ・ 体育館建設工事開始は令和6年10月～(予定)
 ※残土仮置きは9月末～(予定)
- ・ 残土量は約2,000立米(2,000m³)
 ※残土の一部を旧上庄小学校プール埋め立てにも使用予定

《対応事項》

残土の仮置き及び利用にあたり、以下の対応を今後予定

- ① 想定スケジュールを考慮し、嵩上げ工事の必要性や実施時期を検討
 ※嵩上げ工事を行う場合、校舎等解体工事やコミュニティセンター建設工事に併せて計画する必要があるため、早くてもR8以降となる可能性が高い
- ② 残土の仮置き場所を検討
- ③ 残土仮置き中の安全措置等について検討

《想定スケジュール》

		令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
旧山川東部小学校							
既存施設 (校舎等)	解体(設計)						
	解体(工事)						
コミュニティセンター	建築(設計)						
	建築(工事)						
消防格納庫	建築(設計)						
	建築(工事)						
外部	樹木伐採						
	外周道路拡幅						
	駐車場整備						
	敷地内整地						
その他	浄化槽設置						
	キュービクル等撤去						
	グラウンド嵩上						